

岡山県高速道路交通警察隊における速度取締り指針

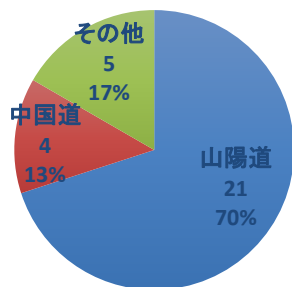
○ 岡山県高速道路交通警察隊の速度取締り重点は次のとおりです。

重点路線	重点時間帯	区 間	規制速度
山陽自動車道 (山陽道)	0:00~6:00 9:00~14:00 15:00~21:00	備前インター~広島県境	80キロ (一部100キロ区間)
中国縦貫自動車道	8:00~17:00	美作インター~広島県境	80キロ (一部60キロ区間)

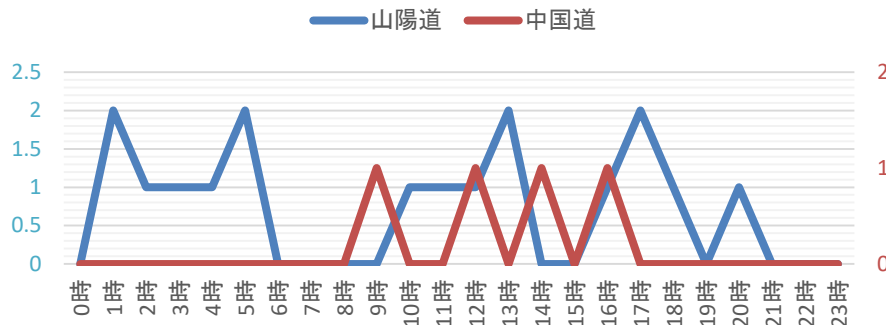
上記の路線、時間帯を重点に速度違反取締りを推進します。
※ 重点以外の場所、時間帯でも取締りを実施します。

高速隊管内における速度超過を伴う人身事故状況(過去10年及び本年上半期)

路線別発生割合
(2014.1.1~2025.4.30)



山陽道、中国道の時間別事故発生割合
(2014.1.1~2025.4.30)



◇ 重点路線での発生が全体の約90%を占めています。

- 山陽道では、速度超過を伴う人身事故が21件(約70%)発生しています。
- 中国道では、速度超過を伴う人身事故が4件(約13%)発生しています。

◇ 時間別の特徴

- 山陽道では、深夜時間帯、正午及び夕方時間帯を中心に多く発生しています。
- 中国道では、日中時間帯を中心に発生傾向となっています。

◇ 交通死亡事故発生状況

過去10年及び本年上半期に、山陽道では18件、中国道では6件の死亡事故が発生しています。

◇ 高速度で運転していると、落下物などに気付いたとしても、安全に止まることができません。また、事故発生時の衝撃が大きくなり、被害も大きくなります。

高速隊では、速度取締りを強化するとともに、パトロール、駐留監視を行い、高速道路利用者の緊張感を保持するなど、交通事故を防止するための活動をします。

その他の交通指導取締り要点

- 故障表示義務違反、座席ベルト装着義務違反等に対する取締りを強化します。
- 万が一、交通事故を起こしてしまった場合は車内や路上に残らず、ガードレールの外に待避してください。

【高速道路における緊急時の3原則】

路上に立たない！車内に残らない！安全な場所に避難する！